

【ベストミックス新春オンライン・セミナー】

1月の下記4日間の午後15時半よりオンラインで開催いたします。

各講座ともに先着順で限定100名様のセミナーです。

主に公的・企業年金、企業財務部や金融機関等で資金運用をご担当されている方を対象にしています。

各日の前にある番号は、セミナー番号です。参加お申込みの際、ご記入していただくものです。

< 1 > 18日(月)

講師：馬渕治好 氏 ブーケ・ド・フルーレット代表

[ブーケ・ド・フルーレット \(coocan.jp\)](http://coocan.jp)

2020年は弱気、2021年は強気、2022年は弱気予想

○演題：「ゴルドロックスは、いつ熊に追われるのか？」

○ポイント：2021年を通じては、景気は回復するがその度合いは極めて緩やかで、景気支持策が続くだろう。いわゆる「ゴルドロックス」相場を見込むが、熊の登場時期を含め、先行きを展望する。

○略歴：1981年東京大学理学部数学科卒業。1988年、MIT Sloan School of Management 修士課程修了。CFA協会認定証券アナリスト（日本CFA協会正会員）。

1981年（旧）日興証券入社、元国際投資分析部長。2009年1月より独立して調査業務を営んでいる。現在、ブーケ・ド・フルーレット代表。

著書は「ゼロからわかる 時事問題とマーケットの深い関係」（金融財政事情研究会、2015年）、「勝率9割の投資セオリーは存在するか」（東洋経済新報社、2016年）、「投資の鉄人」（共著、日本経済新聞出版社、2017年）、「投資のプロはこうして先を読む」（日本経済新聞出版社、2018年）、「コロナ禍を生き抜く 通説に惑わされない投資と思考法」（金融財政事情研究会、2020年）など。日経夕刊「十字路」の執筆陣のひとり。PHP総研「グローバル・リスク分析」のメンバーでもある。

< 2 > 19日(火)

講師：武者陵司 氏 株式会社武者リサーチ代表取締役

[武者リサーチ \(musha.co.jp\)](http://musha.co.jp)

2020年は強気、2021年は「超強気」

○演題：日経平均3万2000～3万5000円へ

○ポイント：回復力の過小評価と持たざるリスクに警戒を。2020年、コロナというブラックスワンに市場は克った。

2021年は①コロナ沈静化、②製造業景気ミニサイクル回復、③ペントアップデマンド発現、④空前財政金融緩和⑤イノベーション加速、という好条件が揃う。

○プロフィール：1949年長野県生まれ。1973年横浜国立大学経済学部卒業。大和証券株式会社入社、企業調査アナリスト担当。大和総研アメリカでチーフ・アナリスト。大和総研企業調査第二調査部長を得て、1977年ドイツ証券入社、調査部長兼チーフ・ストラテジスト。2005年副会長。2009年7月株式会社武者リサーチ設立。ドイツ証券およびドイツ銀行のアドバイザー。

< 3 > 20日(水)

講師：黒田英樹 氏 (年金数理人) JP アクチュアリーコンサルティング株式

会社代表取締役

[JP アクチュアリーコンサルティング株式会社 \(退職金・企業年金、退職給付会計、退職給付債務 \(PBO\)\) \(ipac.co.jp\)](http://ipac.co.jp)

○演題：企業年金における今後の制度改正の動向

○ポイント：令和3年度与党税制改正大綱にも盛り込まれたDB実施企業におけるDC拠出限度額の見直しを中心に、今後、改正が検討されている事項について、分かり易く解説します。

○プロフィール：1985年慶応義塾大学理工学部数理科学科卒業し、大和銀行に入社。年金信託部で一貫して適格退職年金・厚生年金基金の数理業務を担当し、数多くの年金制度設計や指定数理人業務を行う。2000年プライスウォーターハウス・クーパーズ (PwC GHRs) に移籍し、年金コンサルティングを手掛けた後、JP アクチュアリーコンサルティングを設立。設立後、モルガン・スタンレー・アセット・マネジメントの顧問に就任し、数年間、同社の年金顧客等に制度設計等の解説を行う。日本生産性本部コンサルティング部 退職金年金改革センター長

< 4 > 21日(木)

講師：佐藤紀昭 弊社取締役 CIO

[TOP/ベストミックス・インベストメント \(bestmixinvestment.com\)](http://bestmixinvestment.com)

○演題：キャットボンドの優位性と魅力

○ポイント：保険戦略は「キャットボンド(災害債券)戦略」と「再保険戦略」大別できる。投資対象の性格や機能が全く異なる両者を比較し、有価証券であるキャットボンドの投資魅力を解説する。

特にキャットボンド戦略はSDGs 17項目の内、6項目を満たしており、社会貢献度の高い戦略であることにも触れる。

○プロフィール：慶応義塾大学理工学部大学院卒後、1979年日本ユニバック(現、日本ユニシス)株式会社入社。1987年日興証券(株)に転職し、日興国際投資顧問(現日興アセットマネジメント)へ出向。同社のIT運用商品開発課及びIT運用課長。1993年米国ウェルズファーゴ銀行と日興証券が折半出資で設立したパッシブ運用会社のウェルズファーゴ日興投資顧問(後のBGI)に出向し、同社の最先端運用部門に従事。1994年に日興証券年金法人部に復職し年金基金のアセット・ミックスを分析するSATOモデル

開発。1998年に再度日興国際投資顧問に出向し資産運用企画部長、投資顧問部部長を歴任し、2004年日興コーディアル証券（現、SMBC日興証券）に復職。その後、代替資産商品部部長や投資運用部長として、主にヘッジ・ファンドで数千億円の自己ポジションの運用を担当。また同社アセット・マネジメント本部にて海外の運用会社のデューデリジェンスやゲートキーピングを担う。海外運用会社多数にパイプを持つ。2011年9月末同社退職。2011年10月ベストミックス・インベストメント株式会社設立発起人となり現在に至る。中小企業診断士。日本証券アナリスト協会検定会員

【参加お申込み方法】

下記メールアドレスに以下をご記入の上、メールでお申込みください。

- ① 氏名、② 法人名、③ 部署名、④ お役職、⑤ 〒と住所、⑥ 電話番号、⑦ メールアドレス
- ⑧ 参加希望のセミナー番号（＜1＞から＜4＞まで）

お申し込み先メール：seminar@bestmixinvestment.com

○お申込みを受付した後、1月中旬までに、オンラインにアクセスできる URL をご連絡いたします。